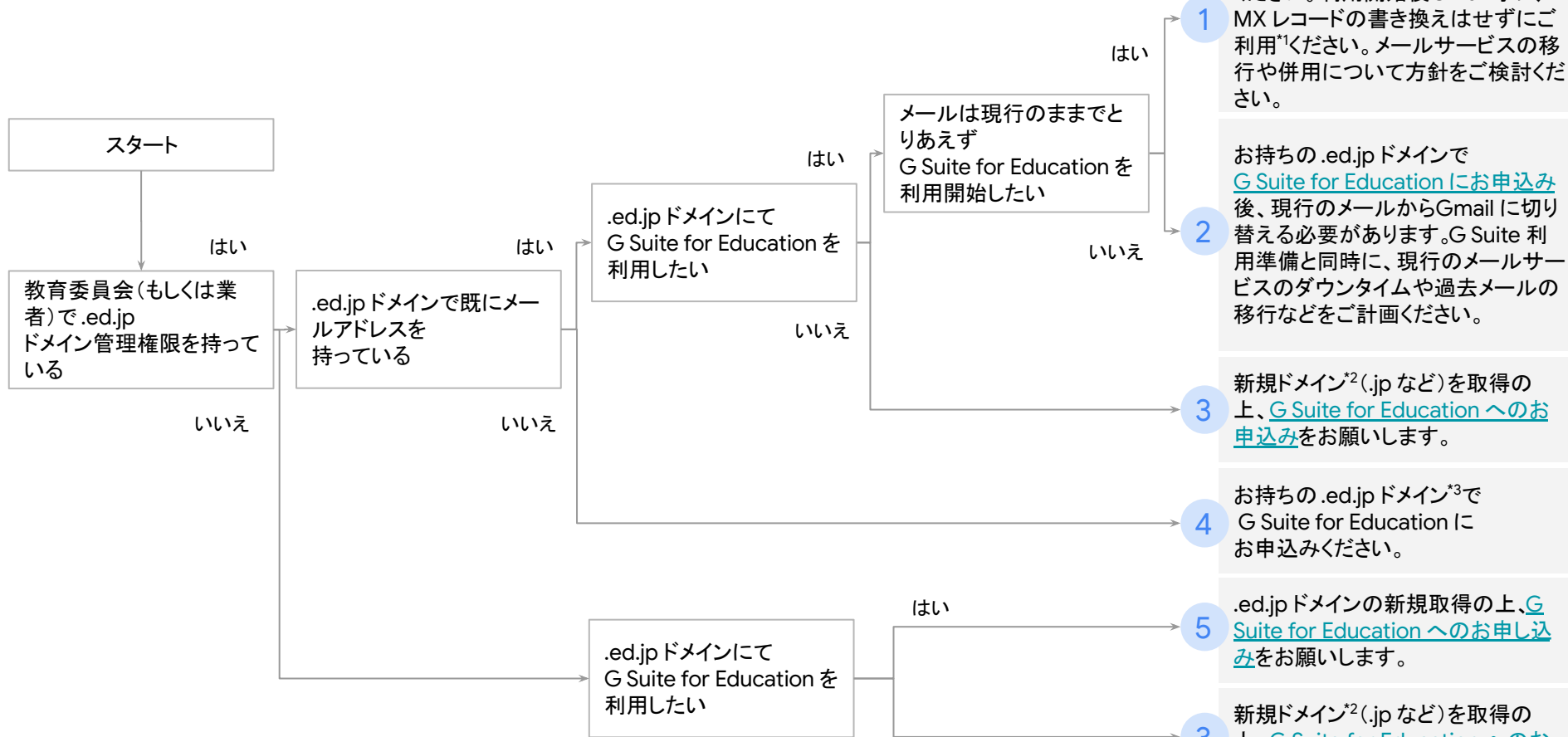


G Suite for Education ドメイン決定フロー



*1: G Suite アプリ(Google Classroom、Googleドライブなど)のメール通知がご利用いただけなくなります。

*2: G Suite for Education のアップグレード審査が通りにくい場合があります。申請ドメインを弊社担当者にご連絡ください。

G Suite for Education 申し込みと同時にクレジットカード決済でドメイン取得いただくことも可能です。

*3: .ed.jp を学校 HP に利用している等であれば同じドメインをご利用いただいても問題ありません。

G Suite for Education ドメイン取得パターン

1 お持ちの .ed.jp ドメインで [G Suite for Education にお申込み](#)ください。利用開始後Gmail オフ、MX レコードの書き換えはせずにご利用ください [G Suite へのお申し込み \(Gmail のご利用なし\)](#) 参照)。ただし、G Suite アプリ (Google Classroom、Google ドライブ など) のメール通知がご利用いただけなくなります。メールサービスの移行や併用について方針をご確認ください。

- Gmail と他メールサービスの併用 [分割配信または二重配信](#)
- [Microsoft® Exchange からデータを移行する \(G Suite Migration for Microsoft Exchange \(GSMME\)\)](#)

2 お持ちの .ed.jp ドメインで [G Suite for Education にお申込み](#)後、現行のメールからGmail に切り替える必要があります。G Suite 利用準備と同時に、現行のメールサービスのダウンタイムや過去メールの移行などをご計画ください。Microsoft Exchange のメールやIMAP ベースのウェブメールプロバイダをご利用の場合には、G Suite Migration for Microsoft Exchange (GSMME) ツールを使用してメールの移行が可能です。

- [G Suite と Gmail 向けに MX レコードを設定する](#)
- [Microsoft® Exchange からデータを移行する \(G Suite Migration for Microsoft Exchange \(GSMME\)\)](#)

3 新規ドメイン (.jp など) を取得の上、[G Suite for Education へのお申込み](#)をお願いします。 .ed.jp、.ac.jp 以外のドメインの場合、G Suite for Education のアップグレード審査が通りにくい場合があります。申請ドメインを弊社担当者にご連絡ください。G Suite for Education 申し込みと同時にクレジットカード決済でドメインを取得いただくことも可能です。

4 お持ちの .ed.jp ドメインで [G Suite for Education にお申込み](#)ください。 .ed.jp を学校 HP に利用している等であれば同じドメインをご利用いただいても問題ありません。

5 .ed.jp ドメインの新規取得の上、[G Suite for Education へのお申込み](#)をお願いします。

G Suite for Education ドメイン FAQ

1) ドメインとは？DNS とは？

ドメインは、メールアドレスの @ マークの後や、ウェブアドレスの www. の後に続く一意の名前です。ドメインを管理するサーバーを DNS サーバと呼びます。

G Suite for Education お申込みに際してドメインをご登録いただく目的は、教育委員会専用の G Suite 環境 (G Suite アカウント) を作成するためです。最初に登録いただくドメイン (「プライマリドメイン」と呼びます) で専用環境が作成されるため、最初から本番を想定したドメインを登録いただくことを推奨いたします。(参照: [ドメインとは、プライマリドメインの選択](#))

2) .ed.jp であることのメリットは？.jp などの汎用的なドメインも使える？

.ed.jp は初等中等教育機関および 18 歳未満を対象とした教育機関、.ac.jp は高等教育機関および学校法人などがそれぞれ登録できる固有のドメインです (JPRS: [JPDドメイン名の種類](#))。このため教育機関は .ed.jp、.ac.jp ドメインで G Suite for Education を利用いただくことを推奨しています。.jp などの汎用的なドメインでもお申込みは可能ですが、外部の方がメールアドレスを見て正式な教育機関であることが判別できない可能性があります。

3) .lg.jp ドメインで G Suite for Education を申し込んでいいの？

.lg.jp は地方公共団体と、それらの組織が行う行政サービスが登録・利用する固有のドメインです (JPRS: [JPDドメイン名の種類](#))。行政職員を示すはずの .lg.jp を学生が使うことは推奨いたしません。

4) ドメインはどこで買えばいいの？

.ed.jp、.ac.jp ドメインや .jp、.co.jp ドメインなどは例えば以下のようなドメイン登録サービスから購入が可能です。各サービスのページで料金も確認できます。

・JPDirect: <https://jpdirect.jp/domain/edjp.html>

・お名前.com: <https://www.onamae.com/service/>

・さくらのドメイン: <https://domain.sakura.ad.jp/jpdomain/edjp/>

.jp、.com、.net などのドメインは G Suite for Education お申込みと同時にクレジットカード決済にて購入も可能です。

5) bbb.ed.jp は既に利用中のため、aaa.bbb.ed.jp のサブドメインで利用できる？

サブドメインでの G Suite for Education お申込みも可能ですが、サブドメインに対して TXT レコード、MX レコードの更新ができることが条件となります。事前に DNS サーバー管理者あるいは委託業者にご確認ください。

6) .ed.jp を学校で使っているので、学校単独で G Suite for Education の申し込みをしていい？

教育委員会にお問い合わせください。教育委員会で用意されたドメインにてお申込みいただくことを推奨しています。

7) ドメイン取得がクレジットカード決済のみだった場合、自治体でどう処理すればいい？

ドメイン設定費用として委託しているケースがあります、委託業者にご確認ください。